



# 議会だより な お し ま

2013 No. 162  
平成25年1月10日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)



## 頌春

自分たちでついたおもちはおいしいです(12月11日)

全国大会出場おめでとう〔第1分団〕  
(町長・教育長報告)…………… 2・3P

町長どう考えますか(一般質問2人)…4・5P

U・ターン者に聞く…………… 9P

中学生1日議会体験記…………… 10・11P

がんばりよるで…………… 12P

議 副 議  
員 長 長

明けて  
おめでとう  
ごぞいます

- 〃 〃 〃 〃 〃 〃
- 小野 孝一
- 浜口 敏夫
- 小林 眞一
- 石川 知久
- 大谷 智子
- 井下 良雄
- 中野 善正
- 丸山 義朗
- 蓬 清二



# 全国大会出場 おめでとう (消防団第1分団)

おめでとう!



濱田町長

## 町長報告

平成24年12月定例会を11日に開催しました。各委員会からの報告の後、町長・教育長報告に活発な質疑を行いました。一般質問には2名が登壇し、町政を問いました。一般会計・特別会計の補正予算など8議案を慎重に審議し、いずれも原案のとおり全員賛成で可決し閉会しました。

### (主なもの)

- 9月2日 香川県防災会議及び三木町防災会議主催により、平成24年度総合防災訓練が高松東ファクトリーパークで開催されました。
- 9月6日 (株)デンソー新事業推進室によるライフビジョンの最終報告会が開催されました。
- 10月7日 直島町消防団第1分団が東京都「東京臨海広域防災公園」で開催された第23回全国消防操法大会(小型ポンプの部)に香川県代表として出場しました。
- 10月10日 ドキュメンタリー映画「ユートピア(理想郷)直島」の監督であるフランス人のエリーズ・タミジュ氏他スタッフが来庁し、インタビューを受けました。
- 10月26日 高松南郵便局松原局長他が郵便事業統合のあいさつに来庁され、今後の事業等について説明を受けました。
- 11月6日 四国フェリー(株)堀川副社長が表敬訪問のため来庁しました。
- 11月13日 宮浦港・直島港の放置自転車、バイクを撤去しました。

### 主な質疑

#### グラウンドに芝生を

**Q** (井下) 町内のスポーツイベントでは最大級のサッカー大会のためなどにグラウンドに芝生が人工芝を張ったかどうか。

**A** (町長) グラウンド造成時に芝生を張ったが除草など大変な手間がかかるので中止した経緯がある。申し出があれば他の方法で支援したい。



一部芝生が残っている町民グラウンド

#### 他町の防災訓練は

**Q** (中野) 三木町での防災訓練の規模

は。

**A** (副町長) 昨年、直島で実施した訓練より三木町のほうが規模が大きい。

#### オフトークに替わるものは

**Q** (小野) オフトークに替わるものを導入することだが。

**A** (町長) 光ファイバーケーブルが来

年海底・陸上部に設置される予定なので、今後検討する。

#### 全国大会出場

**Q** (丸山) 消防操法の全国大会出場は

香川県では輪番制になっているが、優勝チームが出るよう話ほできないか。

**A** (町長) 同じチームが続く可能性がある。輪番のほうが全体のレベルアップになるのではという意見もある。

#### いつから就航?

**Q** (浜口) 四国フェリーが風戸航路に就航するのはいつか。

**A** (町長) 手続きに時間がかかるので1月末頃か。



消防操法全国大会(10月7日)

# Eggの 今後の活動は

中学生は  
時間が……



教育長報告

岡教育長

(主なもの)



シーガルズはやっぱり すごい!

- 9月1・2日 直島ジュニアカップサッカー大会が開催され、県内外から24チームが参加しました。
- 9月21日 スポーツ推進委員主催による「お月見ウォーキング」が実施され、約70人が参加しました。
- 9月24日 定例教育委員会が開催され、3学期制検討委員会からの答申を受け、4月から3学期制の実施を決定しました。
- 9月29日 体育協会主催の少年スポーツ教室が開催され、岡山シーガルズの監督・選手による指導が行われました。
- 10月6日 香川県中学校英語弁論大会が開催され、野田敬統君の全国大会への出場が決まりました。
- 11月2日 国から外国語研究開発学校の指定を3年間受けた第2年次の研究発表会が開催され、県内外から230人余の参加がありました。
- 11月27日 中学校図書委員が幼児学園園児に、読み聞かせを行いました。
- 10月15日 小学校4年生が、県野菜栽培体験学習で、県農政課およびJ A香川の指導で、「食べて菜」の種まきを行いました。

## 主な質疑

### 入園児数は

**Q** (浜口) 来年度の数と、今後3年間の見込みは。

**A** (教育長) 77人であり、今後については、3歳未満時は保護者の就労の関係があり、把握していない。

### 今後の活動は

**Q** (井下) 「なおしまエッグ」の今後の活動予定は。

**A** (教育長) 中学生などは部活、地域活動などが、メンバーと相談しながら活動していきたい。

### 参加者の増加策は

**Q** (丸山) 各種行事の参加者が少ない増加策は。

**A** (教育長) 少しでも多くの人に参加してもらえよう努力していきたい。

### 町民体育祭は

**Q** (中野) 三学期制になるが、町民体育祭はいつするのか。

**A** (教育長) いろいろな意見をもとに検討し、正式には実行委員会でも決定するが、例年どおり5月下旬の予定である。



研究発表会 (11月2日)



# えますか

町政を問いました



大谷 智子 議員

## 「アート直島」にふさわしい標識を

〔町長〕 スッキリとしたものにする

SANA A設計の「海の駅」は、無駄なものはすべて削ぎ落として創作したアート建築として高く評価されている。その美しさは十分理解できるが「ターミナル」として、バス乗り場の標識は必要不可欠です。「海の駅」完成の折、設計者に、バス乗り場の標識を依頼してもイメージがこわれるからと言われた。



海の駅バス停標識

その後、現在の看板ができ、乗降がスムーズにできるようになった。しかし残念なのは看板の背部はロープで無造作にくくりつけられている。

来年の国際芸術祭には世界中から大勢の「アーティスト」の参加や観光客が予想される。アート直島にふさわしい標識が必要ではないか。

**A** (町長) 芸術祭のメインの会場が直島。海の駅のバス乗り場は重要なものと位置づけられている。

現在のものは「ひも」で結んだりして見てくれが悪い。デザインも含めスッキリとしたものになりたい。

## 一階「客室」は土足のまま利用したい

〔町長〕 みんなの意見を聞きたい

四国汽船の一階の客室は「土足禁止」となっている。畳の部屋ではなく、カーペットが敷かれ、椅子が置いてある。

せまい部屋の中の一段低い場所で靴をぬぐ。

この部屋は高齢者の方や足の不自由な人が利用している。靴をぬぐ時やはく時転倒した人が何人もいる。

大きな事故にならないように。又、靴ぬぎ場の

段差もなくして、バリアフリーにしてほしいという要望がある。

**A** (町長) 四国汽船の話では、土足か靴をぬぐのがいいのか把握できていないとのこと。寝ころんで行きたいという声もあるので、町としては老人クラブや議会からの意見を聞きたい。



四国汽船一階「客室」

# 町長 どうか



井下 良雄 議員

2議員が登壇し

## 急げ、住宅建設と空家再利用

〔町長〕 来年度建設する予定

現在直島町の人口は、10数年前の急激な減少ほどではないが、依然ゆるやかな減少傾向にある。

県営・町営住宅の建設等が、ある程度人口減少に歯止めをかけた効果と思われる。

町内事業所及び成人町民全員に、アンケート調査が実施された。結果は両方とも「町営住宅を増やしてほしい」「転入者が住める場所を増やしてほしい」との意見が多

かった。

私も何人かの町民やIターン希望者から同様の声を聞いた。

直島がアート・環境・産業・教育文化等、あらゆる方面で注目を集める今日、定住人口を増やすべく公営住宅建設と空家

再利用の早急なる実施に向け、国の補助や先進地事例の研究等も含め、町と議会が協力し早く具体策を決定すべきだ。

**A**

（町長）人口減少は医療・住宅・海上交通問題が3大要素だ。住宅問題も重要であり、現在まちづくりプロジェクトで検討している。

小規模財政なので慎重にすることが重要だが、ある程度の住宅建設は必要不可欠であ



単身者用住宅「マリパール直島」

り、来年度建設予定で進めている。

空家対策は町のホームページで情報発信しているが、なかなか貸してくれる方が少ない状況だ。

何軒程度の建設を計画しているか。

（町長）リース方式を考えているが、数字的には決まっていない。

ホームページでの空家情報をもう少し活用する方法を考えたほうがどうか。

（町長）他の自治体の補助制度の研究等、担当者には、おねがひしてもらいたい。

補助制度や先進地事例の研究を、町と議会で協力していくと受け止めて良いか。

（町長）そのように思っている。

平成23年8月、井島の山林火災が発生し、消防やヘリコプターの懸命な消火活動で、民家の消失なく鎮火した。

## 井島を早く元の緑に

あれから1年数カ月がたつが灰色一色のままで、平成16年の荒神島火災、平成16年の直島本島の大山林火災後、各方面からの協力で植林したように、岡山・香川両県をまたぐ井島も、各方面の協力で植林してはどうか。

（町長）県の担当課長らが来て、火災後の対応について協議したが、香川県側は民家がなく、土地所有者も植林の意志がないとの答え

だった。土地所有者が植林意志もないのに自治体は動けない。所有者の気持ちが変われば町も向きに考える。

また、井島は急傾斜地ばかりで船も着ける所がなく、ボランティアは無理と思われる。

所有者に植林を進める気持ちがあるか再確認しては。

（町長）所有者の気持ちはかたいと思うが、何かの機会に話をしてもいいと思ってる。

民家がある玉野市に緑化の話はしたか。

（建設経済課長）玉野市側は岡山県から玉野市に話はしていない。

（井下）この問題はすぐに実行できるものではないが、今後機会を見て話すよう長いスパンで考えてほしい。



昨年の井島火災

# レポート



中野 善正 委員長

11月21・22の両日、合同常任委員会を開催。各課からの報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。

## 総務・文教

〔総務課〕

消防特別演技で  
出場

○9月9日 香川県消防操法大会に直島町消防団第一分団が特別演技で出場した。

出会い隊で  
カップル誕生

○9月15・16日 直島出会い隊第15弾を実施。男性22人、女性22人が参加。10組のカップルが誕生した。

第一分団  
全国大会へ

○10月7日 直島町消防団第一分団が、東京臨海広域防災公園で開催された第23回全国消防操法大会（小型ポンプの部）に香川県代表で出場。23隊中、15位。なお、優勝は長崎県。

（仮称）町民会館  
設計説明

○10月30日 福武会長から三分一先生を推せん

した経緯について、また、三分一先生から現段階での基本設計の説明を受け、委員から多くの質疑が交わされた。今後、施設の配置図面等を作成し、再度、意見等の集約を行う予定。

〔教育委員会〕

園児キジハタ放流

○9月14日 4歳園児18人がキジハタ500尾をつり公園で放流した。

ハマチえさやり体験

○10月22日 5年生24人がえさやり作業の体験をした。



キジハタさん大きくなってね

## 便数増と 運賃値下げを



井下 良雄 委員長

四国汽船の野崎社長と下津氏に出席を求め、町民の足である海上交通について協議しました。

10月12日、県から浜田知事、工代部長他大勢の方々、また町から濱田町長、担当課長他が出席し、委員会を開催しました。

町長から「来年3月は瀬戸内国際芸術祭と製錬所の炉修が重なるので、関係者と連絡を密にしてスムーズに運航してほしい」と挨拶があり、野崎社長から現状報告を受けました。

質疑の主なものは

工代部長から豊島廃棄物処理事業等の現状の課題と対策について、説明を受け、質疑に入りました。本会は、処理量増による処理期間延長にあたり、知事本人が町と議会への表敬訪問であり、特に質問もなく

Q エレベーターの改良はありがたく、使いやすくなったが、少し音が大きくなったのでは。

に質問もなく会を終了しました。

A 皆さんから要望があり、お客さんが動かせるように改良した。音が大きいのは問い合わせる。

11月27日、委員会を開催、はじめに

Q フェリーの女子トイレにベビー

## 特別委員会





環境フェスタ2012 (10月27日)



浜口 敏夫 副委員長

# 委員会

## 経済・民生

### 〔建設経済課〕

幼児学園児がキジハタの稚魚を放流

○9月14日 つり公園でキジハタの稚魚3、000尾を放流、うち500尾は幼児学園児18人が放流した。

○10月13日 向島ほかでカワウの駆除が実施され、14羽を駆除、今年度は合計98羽となった。

○10月27日 環境フェスタ2012が海の駅緑地広場で開催された。

○10月28日 稔りの秋の島まつりが開催され、「稲刈り」には81人が参加した。

○11月13日 宮浦港・直島港の放置自転車42台、バイク8台を撤去した。

**Q** 四国フェリーの風戸航路運航はいつからか。

**A** 許可が出るのに2カ月はかかるらしい。

### 〔豊島産廃実施計画変更〕

○8月に産廃特別措置法が改正され、豊島産廃の処理量60,000

m<sup>3</sup>の増加により、処理事業のスケジュールを28年度末まで延長するなど、国に実施計画の変更申請をしている。

○簡易水道事業 (3月から10月まで) 1日平均受水状況 4,360m<sup>3</sup>

・風戸山配水池更新工事では、現在タンクの本溶解が行われている。

○下水道事業 (11月1日現在) ・接続戸数 1,343戸 ・水洗化率 95・39%

### 〔住民福祉課〕

**敬老会に180人が出席**

○9月17日 健康福祉まつりを西部公民館で開催。出席者約120人

○10月4日 敬老会が開催され、180人が出席した。演芸には町内8同好会と女文楽、幼児学園児が出演した。

○10月23日 障害者社会見学が実施され、参加者18人が岡山県のキリンピアパーク他を見学した。

○特養レファシード直島 10月末現在入所者数 49人 (内町民42人) 入所待機者 49人

○シヨートステイ 月間延べ利用者数 181人

○デイサービス 月間延べ利用者数 424人

**Q** レファシードの16床増床計画の進み具合は。

**A** 8月中に県に要望提出、来年度建設、再来年度4月1日から供用開始したいと聞いている。

### 〔ふれあい診療所〕

○診療件数1日69・6人

○診療総件数 10,029人

○入院患者 1,996人

○時間外救急患者 361人

○胃カメラ検査 23人

## 活性化対策

チエアを設置してほしい、と町民から要望がある。

**A** 検討する。

**Q** 町民アンケートで「海上交通の便が悪いので便数を増やしてほしい」「船の運賃が高い。安くしてほしい」との意見が多かった。検討願いたい。

**A** どれだけのことができるかわからないが考えてみる。等、多くの意見要望がありました。

### 〔観光客がせつかく来たのに混雑して地中美術館等が観れず帰ったと聞いた。対策は。〕

**Q** 観光客がせつかく来たのに混雑して地中美術館等が観れず帰ったと聞いた。対策は。

**A** 予約制の導入を検討している。また、超繁忙期は開館を1

時間早くするようにしたい。

**Q** 家プロの「はいしゃ」前の道路で道いっぱいに歩いたり、写真を撮ったりしている。大変危険なのでベネッセ関係者も注意してほしい。

**A** 関係者に指導する。等、意見要望があり、まとめとして、観光客の安全性を考慮した運用を。混雑緩和の対策を。芸術祭は町と協力してより良いものに。と要望して閉会しました。



改良した四国汽船のエレベーター

(釣公園)

# 倉庫を建て替えます

## 平成24年度補正予算

一般会計

特別会計

釣公園事業

人権擁護委員の推薦に同意

教育委員会委員の任命に同意

委員さんよろしくお願ひします

衆議院議員選挙費、廃棄物処理施設用地造成（地盤改良）、中学校スロープ等設置、階段昇降機購入などで、1,960万円を追加し、予算総額29億8,800万円となりました。

◎歳出の主なもの

●衆議院議員選挙費

●廃棄物処理施設用地造成（地盤改良）

1,011万円追加

●中学校スロープ等設置

240万円追加

●階段昇降機購入

141万円追加



建て替える釣公園の倉庫

◎歳出の主なもの

●厨房改修

70万円追加

●倉庫建替

130万円追加

Q (小林) 建て替え予定の倉庫・食品

庫には入口が1カ所しかない。衛生面からも、倉庫と食品庫には別々に入口をつけるべきと思いが。

A (建設経済課長) 検討する。

### 議・会・の・動・き

平成24年10月

- 1日 広報編集特別委員会
- 3日 広報編集特別委員会
- 9日～11日 常任委員会・広報編集委員会県外研修（石川県内灘町・金沢市）
- 12日 活性化対策特別委員会
- 30日 総務文教・経済民生合同常任委員会
- 31日 茨城県笠間市議会行政視察に来町

平成24年11月

- 6日 四国4県町村議会議員研修
- 16日 中学校1日議会体験学習
- 21日～22日 総務文教・経済民生合同常任委員会
- 27日 活性化対策特別委員会

平成24年12月

- 7日 議会運営委員会・広報編集特別委員会
- 11日 平成24年第4回定例会
- 14日 総務文教・経済民生合同常任委員会
- 12日～27日 広報編集特別委員会



加藤 道子 氏

人権擁護委員として、加藤道子氏（新）の推薦に全員賛成で同意しました。なお、任期は法務大臣が委嘱した日から3年間。



高田 治 氏

任期満了に伴う教育委員会委員として、高田治氏（再）の任命に全員賛成で同意しました。なお、任期は平成25年3月10日から平成29年3月9日までの4年間。

どんどん応募してください！  
表紙用の写真募集  
(議会たより用)

直島町議会広報委員会では議会たよりの表紙用の写真「地域のイベントや子どもたちを題材とした写真」を広く町民から募集します。採用分には、記念品をお贈りします。

なお、詳細は議会事務局（☎892-22297）までご連絡ください。



お礼の

## メールがうれしかった



杉坂 歩さん

今回ご登場いただきありがとうございます。観光協会で仕事をされている「杉坂歩」さんです。海の駅で話を聞きました。

**Q** 仕事中にすみませんが、よろしく。さっそくですが、いつ直島にIターンされましたか。

**A** 2009年の春です。

**Q** 動機は

**A** 絵を描きたくて、ある程度広いスペースを探していたのと、直島での祖母との生活への興味が重なり決めました。

柔軟性を持つ島ですね

**Q** 直島の感想は。

**A** 直島はとてもゆったりした部分が残る一方で新しい事に対する抵抗がなく、変化していくことへの柔軟性を持つ島だと感じています。

**Q** 観光協会ではどんな仕事をされていますか。

**A** 観光案内やみやげものの販売と、主に直島銭湯「I♡湯」の運営管理に係わる事務全般を行っています。

**Q** 仕事上で問題は。

**A** 観光客の多い時期はその対応に追われ、事務作業に集中しづらい環境になることです。



良い旅行ができた

**Q** 今まで観光客に接して困ったことや、思い出はありましたか。

**A** 海外からの旅行者の話が聞き取れなかったり、こちらの思いが伝えられないことがよくあります。そんな自分がふがいないと痛感します。でも、韓国のご夫婦が私の拙い英語での案内にも関わらず、後日「良い旅行ができた」と写真とメールを送ってくれた事は、大変うれしく心に残っています。

**Q** 趣味は。仕事以外の時間は何をされていますか。

**A** 色々好きな事は多いのですが、強いて言うなら「移動」でしょうか。自転車や電



結構忙しいんですよ

車や船に乗り、本を読んだり景色を見ながらあれこれ想像するのが好きです。

仕事以外の時間は読書やテレビ観賞、家事を少し。最近では着物に興味があり着物教室へ通っています。あとよく寝ます。

声をかけて下さい

**Q** 最後に自己PRを。

**A** いい年して人見知りの口下手ですが、人は好きなので声をかけてやってくださいね。

杉坂さん、大変忙しいところありがとうございます。これからも観光協会の、そして直島の顔として笑顔をふりまいてがんばってください。ヨロシク！

# 1日議会体験記

11月16日、第29回目の中学3年生23人による1日議会体験が開催されました。全員に感想文を書いていただきましたが、紙面の都合上6人の感想文を紹介します。

## 高校入試を堂々と

私が1日議会体験学習で1番印象に残ったことは、答弁です。なぜかという、質問や意見に対して丁寧に細かく答えてくださったからです。また、意見や質問のこともふまえて、その先のことも話してくださったので、とても分かりやすかったです。

もうひとつ印象に残ったことがあります。それは席についてです。傍聴席にいる時の緊張感より議席にいる時の緊張感のほうが、はるかに大きかったです。また、見るもの全て大きく見えました。しかし、その緊張感の中でできたことは、とてもいい経験です。高校入試の面接では、とても緊張すると思います。しかし、今回体験させていただいたことで、自信をもつてのぞめそうです。

この経験をもとに、高校入試でも堂々とできるようにしたいと思います。今回は本当にありがとうございました。



石井 太尊 君

## 待機児童解消の働きに

私は1日議会体験に「待機児童はいるのか。」という質問で参加しました。直島は人口が少ないが、幼児学園に入れな子どもはいるのか疑問に思ったからです。

この質問に岡教育長さんは「直島には待機児童はいません。」とおっしゃっていました。しかし、日本中では待機児童の数は約4万6千人以上いるそうです。そこで待機児童解消の方策として、保育所、保育士の確保を行っているそうです。私が1番驚いたのは定員オーバーの保育所もあれば、子どもがあまりいない保育所もあるということです。その理由として男女雇用機会均等法による女性の社会進出が原因のひとつだそうです。私は将来保育士になろうと考えています。直島に待機児童がいないことはうれしかったです。日本にはたくさん子どもが保育所に通えなくて困っていると知って辛くなりました。しかし、今回の議会体験で丁寧に教えてくださったので、私は待機児童解消の働きにも参加したいなと思いました。



石田 杏果 さん

## 直島の良い所を

私が1日議会体験学習で1番印象に残ったことは、一般質問席に立って質問を読み上げるところです。

理由は、とても緊張したからです。みんなの視線が質問をする人に向くため、とても視線を感じました。

町長さんをはじめ、多くの人々がよりよい直島をつくっていかこうとする気持ちが答弁を聞いてとても感じました。直島は、世界中に知れわたっていると思います。こういったことは議員のみな様の努力によってできたことだと思います。瀬戸内国際芸術祭が来年にあるので、もっと観光客の人が直島に来て直島の良い所を見つけてほしいです。

今回、私達3年生を議会体験させていただきありがとうございました。お体に気をつけて、もっと直島を良くするため、がんばってください。



今井 翔太 君





## 住みやすい 環境づくりが誇り

私が1日議会体験学習で1番印象に残ったことは私の質問に対する答弁です。私は、福祉のことについて質問しました。直島げんきやレファシード直島などの施設に入りたいと希望している人の数は、入っている人の数より多いことが分かりました。私には、祖母がいますが、祖母もいずれはそういう施設に入る日が来ると思うので大変勉強になりました。他にも障害のある方が社会参加できるような環境づくりに力を入れていることが分かってうれしいです。障害のある方に生活用品を寄付したり、支援したりしていることを知らなかったので、障害のある方やその家族にも住みやすい直島で良かったです。私は今回の議会体験学習でいろんな人が住みやすい環境づくりをされているこの直島は私たちの誇りだと思いました。



山本 幸奈さん

## 観光する 人のために働きたい

私が1日議会体験学習で1番印象に残ったことは、私達が質問をした内容に、細かく教えていただいたことです。例えば僕が質問した水の確保の問題に分かりやすく教えてくださったことです。そして、今は社会科の授業で公民を習っているので良い勉強になりました。私が1日議会体験学習を行い実感したことは緊張した雰囲気の中で町全体や町民のことを思って会議をしていらっしゃる議員の方々がとても島のことを大切に思っているのだと思いました。

そして、危ない場所はないか現地まで行って調査したりして町民に、また直島に来る観光客に過ごしやすい環境をつくっていらっしゃる姿を見て私も町の人のために観光する人のためにも働きたいと思いました。

この貴重な体験を生かしていきたいと思いました。



櫃本 祐弥君

## 町財政に安心

私が1日議会体験学習で1番印象に残ったことは、実際に議員席に座った時の緊張感です。特に自分の質問について町長さん方に尋ねる時に上手く発言できるかなと、とても不安でした。

私が質問した内容は地方財政についてです。質問を発表すると、すぐに町長さんが出てきてくださって、とてもいいに詳しい情報を教えてくださいました。そこで分かった事が、直島の財政状況は他の地域よりも良く、貯金の方が借金のお金よりも多いことなどです。また、今後取り組もうと考えている主な事業についても、教えてくださいました。対策面は、今後30年以内に起きると予測されている南海地震に備えての東部公民館と民生会館の建て替え工事や、水道管の修理だそうです。

このような細かな情報は私は今まで知りませんでした。知らなかった事をたくさん教えていただき、色々な事が学べました。議会体験はこの後の人生でもう二度と経験できないとても貴重な体験になりました。



蓬 春奈さん

# 次の世代に どう引き継ぐか!

## 直島女文楽

がんばりよるで



成田 和栄さん

ここは12月の寒い東部公民館のステージです。今回ご登場いただいた「直島女文楽」の練習におじゃましました。  
代表の成田さんにお話を伺いました。



人形と一体になります

今後の予定は2月にフィリピンで公演、3月には瀬戸内国際芸術祭に参加予定。また、

涙を流したり身体全体で感動を表現してくれました。

今までの公演も、今後の予定も聞かせください。

平成23年にクラブ活動で小学4・5・6年生に教え、引き続き学校外活動で、月1回練習を始めました。

平均年齢は64・7歳かな？

浄瑠璃の皆さんが加わり本格的体制ができましたが、座員数と、よければ平均年齢を。

練習日は決まっていますか。

毎週月曜日の午前と、金曜日の夜です。

2月になるとここはとても冷えて、体の芯まで冷えますよ。

12月の寒い日に大変ですね。皆さん力ぜなどひかれていませんか。

今のところ大丈夫ですが、1月、2月になるとここはとても冷えて、体の芯まで冷えますよ。



伝統文化を守り育ててください

旅行会社からも依頼が入っています。女文楽を続けるのに何か困ることや悩みごとはありませんか。

座員が高齢化し足腰が痛いとか。また、皆さん忙しくて全員が揃っての練習が困難ですね。

悩みは次の世代にいかに関心を持ってもらい、いかに引き継ぐかです。最後に直島女文楽のPRをどうぞ。

人形と一体になって演じる文楽、みなさん一緒に伝統文化を守り育ててください。一人でも三人一組でも大歓迎です。

練習でお疲れのところおじゃました。お身体大切にされ、直島文化の顔である「直島女文楽」をずっと存続できるようにこれからもがんばってください。



編集後記

新年明けましておめでとうございます

本年も議会だよりのご愛読をよろしく願います。

昨年大きな災害もなく、平穩無事の一年だったと思いますが、町民の皆さんには、どんな年だったでしょうか。

今号が発行される頃には総選挙も終わり、これからの日本の方向を決めていく国会議員が決まっていることだろう。国民が安心、安全に暮らせる国づくりを願うばかりだが、どうなるのだろうか。

我が町、直島にとっても、今年第2回の国際芸術祭など、大きなイベント等が控えている。私達議員もいろんな形でかわって行きたいと考えている。

町民の皆さんにもご協力いただき、大切な「ふるさと・なごしま」を盛り上げていきましょう。  
(小野記)

### 議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 丸山 義朗
- 委員 議員全員

### 議会を傍聴しませんか

次の議会は、3月に開催されます。傍聴の手続きは、役場3階議場傍聴席受付で住所・氏名等を記入するだけです。議会事務局 (0892-2207)